

住みたい!

学びたい!

訪れたい!

あつべつに。

## ごあいさつ

日頃より私こじまゆみの議員活動、地域活動に対しまして、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルスとの闘いは変異株の出現により、新たな局面を迎えて います。札幌市では2月以降、65歳以上の人から順次、3回目のワクチン接種を進める計画を進めており、自宅療養者へ治療薬を届ける仕組みづくりも整備しました。市議会新型コロナウイルス感染症対策調査特別委員会の委員長を務める立場からも、市民の皆さんに寄り添ったきめ細やかな取り組みを一つひとつ積み重ね、感染拡大を食い止めつつ、経済再生が図られるよう全力を尽くします。

本年も変わらぬご指導をよろしくお願ひ申し上げます。

札幌市議会議員 こじま ゆみ

### こじまゆみのプロフィール

○昭和41年生まれ。道立札幌東高校、札幌医科大学衛生短大看護学科卒業。札幌社会保険総合病院ほかで勤務  
○平成19年、札幌市議会議員に初当選し、平成31年、4期目当選  
○現在、札幌市議会自由民主党議員会副会長、札幌・石狩地方議員連絡協議会会長、新型コロナウイルス感染症対策調査特別委員会委員長、建設常任委員会委員、冬季オリンピック・パラリンピック招致調査特別委員会委員など

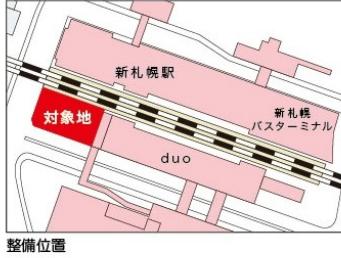
### こじま ゆみ政務調査室

〒004-0053  
札幌市厚別区厚別中央3条5丁目8-20  
TEL.011-896-6633 FAX.011-896-6631  
ホームページ <http://kojimayumi.jp>  
Eメール office@kojimayumi.jp

## 新球場開業へ向け新札幌駅前をリニューアル!

令和5年3月に予定されている北海道日本ハムファイターズ新球場の開業に合わせて、新札幌駅前広場のリニューアル計画が進められています。同駅では、試合開催日に1日当たり約60~100便のバス発車を予定しており、最大約3600人の利用が見込まれています。札幌市はバス乗降場や一般車のための乗降スペース、自転車置き場(80台分)を整備する計画で、工事計画では令和5年3月に供用開始となります。

新札幌駅周辺のI街区ではホテル、マンション、医療機関、商業施設などの再開発計画が進んでおり、G街区では昨年4月に札幌学院大学の新札幌キャンパス、札幌看護医療専門学校が誕生しました。これからも新札幌の可能性を引き出し、活力あふれるまちづくりにつなげていきます。



ワクチン接種の医療現場を 観察



私立中高PTA連合会から教育関連 の補助金増額について要望を受ける



私立幼稚園連合会と待遇改善 について意見交換



自民党議員会の役員会で重点政 策について協議

札幌市議会議員

厚別区



こじま ゆみ市政報告  
令和4年1月吉日発行

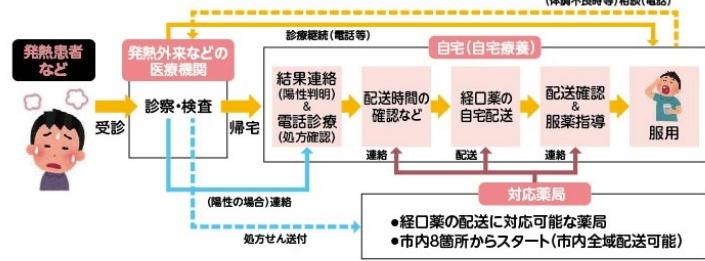
こ  
じ  
ま  
ゆ  
み



## 自宅療養者の医療体制が整備されました

札幌市は、新型コロナウイルスへの感染により自宅療養中の軽症者に対する医療体制を整備し、陽性判明後、速やかに経口治療薬(モルヌピラビル)を処方するなどの取り組みを始めました。経口治療薬は発症後5日以内に投与することで重症化を防ぐ効果があるとされ、医師が薬の投与が必要かどうかを電話診療により判断し、必要な場合に、市内178カ所の医療機関や薬局から自宅療養者の自宅に薬が配送される仕組みです。また、自宅療養者の外来診療体制を整備し、早期に適切な検査・治療につなげる取り組みもスタートしました。

こじまゆみは、元看護師としての経験を活かし、医療現場の声を市政に反映させ、市民の皆さんができる医療体制の強化をしっかり図っていきます。



ワクチン接種の医療現場を 観察



私立中高PTA連合会から教育関連 の補助金増額について要望を受ける



私立幼稚園連合会と待遇改善 について意見交換



自民党議員会の役員会で重点政 策について協議



新型コロナ対策調査特別委員 長として議事を進行

# コロナ後の社会づくりに向かって 札幌市議会自民党の総力を結集!



令和4年、札幌は市制施行100周年、政令指定都市移行50周年の大きな節目を迎えます。市制施行当時12万人余だった札幌は、アジアで初の冬季オリンピック札幌大会の開催（昭和47年）を経て、わが国屈指の大都市に発展しました。

そして今、人口減少や少子高齢化、老朽化した都市基盤の更新、アフターコロナを見据えた経済社会の構築など、新時代を見据えた重要課題に直面しています。これらの課題を未来への発展のきっかけにするべく、札幌市議会自由民主党議員会は12月10日、国の来年度予算編成に対し、以下6項目からなる重点要望を申し入れました。

## 予算編成に向けた重点要望



東京・自民党本部で各省庁や北海道代議士会に要望活動を実施（令和3年12月10日）

### 1. 新型コロナウイルス感染症対策

- より効果的な対策の再構築等
- 医療・福祉提供体制の整備と感染予防対策に係る支援
- 市民生活・事業の継続等に関する支援
- 経済活性化に関する支援
- 財政支援の充実と事務権限の在り方

### 2. 北海道新幹線の早期完成

- 新函館北斗・札幌間の早期完成
- 建設財源の確保及び地方負担に対する財源措置の拡充

### 3. 札幌都心部における交通結節機能の強化と骨格道路網の改善

- 「国道5号 創成川通」の整備促進
- 札幌駅の交通ターミナルの事業計画策定に向けた調査の促進

### 4. 冬季オリンピック・パラリンピックの招致

- 冬季オリンピック・パラリンピック招致に係る支援
- 総合型ハイパフォーマンススポーツセンターの建設

### 5. 国土強靭化と丘珠空港機能強化への支援拡充

- 国土強靭化へ向けた着実な施策の実施と財政支援
- 非常用電源確保のための支援の拡充
- 除排雪経費に係る地方交付税措置の拡充
- 丘珠空港の機能強化

### 6. 多様な教育環境の整備

- 少人数学級の推進に向けた教職員定数の拡充
- 高等学校におけるICT環境整備の推進

## 新型コロナウイルス対策にも全力

自民党議員会では、新型コロナウイルスのまん延を予防するためには、円滑なワクチン接種の実施が不可欠だと考えています。市内における2回目の接種を終えた人の割合は、1月18日現在で77.2%となりました。今後の追加接種（3回目）をスムーズに進める体制整備はもとより、接種率が低い若い世代の方々に接種を受けてもらうための正しい情報の発信、再び感染拡大が起こったとしても対応可能な医療体制の構築など、万全な対策を進めています。



### 札幌市のコロナ関連データ

●ワクチン2回接種率（1月18日現在）

**77.2%** 高齢者  
**93.4%**

●ワクチン接種実績（1月18日現在）

**304万3,050回**

●飲食店の第三者認証件数  
(12月27日現在)

**6,570件** (対象店の約6割)

### 主な支援制度（全国共通）

●雇用調整助成金

**1日最大1万5,000円**

●小学校休業等対応助成金

**1日最大1万5,000円**

●事業復活支援金（新規）

**中小企業 最大250万円**

**個人 最大50万円**

※売上減少率による

## 2030年冬季オリ・パラ札幌招致の実現へ

札幌市は2030年の冬季オリンピック・パラリンピックの招致を目指しており、本年度中に実施する全道規模の市民意向調査の結果や、議会での議論を踏まえ、招致の是非を総合的に判断するとしています。自民党議員会は、私たちに大きな感動を与えてくれた2020東京大会の成果を札幌招致の実現につなげるとともに、誰もがウインタースポーツに参加できる国際スポーツ都市の創造を目指し、全力で取り組んでまいります。

